

クラブ員力を結集した 「全国大会」大成功に終わる!!

去る10月24・25日に、全国から334校・約4,000人の参加者を迎え、全国大会が開催されました。大会期間中、各種目で大きなトラブルもなく、大会を成功させることができました。大会に参加された皆さん、そして運営に担当した県内クラブ員の皆さんご協力ありがとうございました。これまで2年間、開催に向け中心的な役割を担った各種目の生徒実施委員長のコメントを紹介します。

プロジェクト発表会 (市来農芸 上村 美優さん)

私たち運営スタッフは、選手の皆さんが100%の実力を発揮し、心から喜んでいただけるような大会をめざして、準備を進めてきました。課題や困難を乗り越え、生徒主体で一丸となって大会成功に向け取り組めたことは大きな自信につながりました。これまで支えてくださった多くの方々に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。



意見発表会 (薩摩中央 坂下 陸さん)

生徒実施委員長としての大役を果たせるだろうか。視察に行った岡山大会からの帰りにとても不安になったことを覚えています。今回、クラブ員みんなが語先後礼のあいさつを心掛け、おもてなしをしっかりと表現しようと取り組み、無事に大会を終えることができました。運営に携わったことで、他校を含む多くの人との出会いとたくさんの方々の御協力に感謝します。



平板測量競技会 (伊佐農林 鎌田 桃花さん)

天候にも恵まれ、都道府県代表48チーム174人の選手の参加で競技会が行われました。前日鹿児島入りした選手は、霧島のホテルに全員が宿泊するため、宿舎受付係がお出迎えをしました。ホテルは、1校1室での広い部屋で内業練習などゆっくりできたようです。全校で取り組んだ競技会は予定通りの進行で、参加者からも大変良かったとのコメントをいただき無事に終わりました。



農業鑑定競技会 (鶴翔 穎川 孔河さん)

農業鑑定競技会は、2校で運営しましたが、まったく面識がない中での運営だったのでうまく連携が取れず、大変苦労しました。しかし、大会を成功させたいという同じ気持ちで大会の準備を進めていくうちに、自然と改善され、完璧な運営ができたと思います。最後に、運営に関わった多くの方々の協力にお礼を申し上げます。



家畜審査競技会(肉牛の部) (鹿屋農業 西野 太陽さん)

家畜審査競技会(肉牛の部)は7年ぶりの開催でした。役員として大変貴重な経験をさせていただきました。大会記念品では家畜審査らしい記念品を考え、牛の角によるキーホルダーを作成しました。昼食時には鹿児島黒牛を食べていただきました。最後に、この大会成功に向けてたくさんの方々にご協力いただき、ありがとうございました。



クラブ員代表者会議 (山川 中間 俊輔さん)

“一生懸命なおもてなし”を目標に準備を進めてきました。生活情報科の協力を得ても、全校生徒で99名と不安と心配が尽きませんでした。当日来校された方々にお褒めの言葉をいただき、山川高校らしいおもてなしができたのだと確信できました。大会が成功できたのは関わってくださった皆様のお陰だと思います。



大会式典・歓迎の集い (鹿屋農業 川崎 隆一さん)

多くのことを学び、大きく成長させてもらった農業クラブ全国大会は、私にとって一生忘れることのできない思い出となりました。仲間とともに多くの時間を共有し、努力して大会を成功できたことを大変嬉しく思います。これまで御指導いただいた先生方、ともに頑張ったクラブ員の皆さん、本当にありがとうございました。



鹿児島県の農業展 (国分中央 松尾 菜穂さん)

鹿児島県の農業を展示するに当たり、「高校生が考えた、魅力あふれる展示」を目標に活動してきました。県農政課に協力を依頼し、県庁まで毎月足を運び、本校にも来校していただくなど多くの議論を重ね完成させることができました。「活き活き活躍する若い就農者」「鹿児島県の3つのチャレンジ」にスポットをあてた展示は、思った以上の出来栄ですばらしい展示ができました。御協力いただいた県農政課をはじめ関係の方々に深く感謝いたします。



代議員会 (鹿屋農業 福田 正宗さん)

鹿児島らしい「おもてなし」をしようと実施委員で話し合い「かごしま弁」を紹介したプリントを作成しました。鹿児島独特の雰囲気を感じていただけたら幸いです。2年間準備をしてきて、本番を迎え、あっという間に過ぎ去った2日間でしたが、私自身、大きな自信を得ると同時に、仲間の大切さをあらためて感じました。



大会事務局より

生徒実行委員長 (鹿屋農業 西元彰吾)

全国大会の運営お疲れ様でした。1年次から準備を始め、「鹿児島らしい大会」にするために努力してきた結果、鹿児島の魅力がたくさんつまった大会となりました。そして大会を成功させることができ大変うれしく思います。鹿児島県連盟が一丸となり、目標に向かっていく姿はどんな困難が立ちまわっても乗り越え超えていける強い団結力を感じました。大会に携わったすべての方に感謝いたします。ありがとうございました。

同副委員長・県連会長・日連副会長 (鹿屋農業 新屋美空)

皆さん、全国大会お疲れ様でした！57年ぶりに開催された鹿児島大会で今まで自分たちが積み重ねてきた準備や努力を発揮することはできましたか？私は大役を任せられ、自分に役が務まるのか、大会を成功させることができるのかと、不安がありました。しかしクラブ員の皆さんと協力して無事に大会を成功させることができ、最高のおもてなしをすることができたと思います。約2年間本当にありがとうございました。

お知らせ

12月19日 第7回生徒実行委員会

前回のクイズの答え

A (鹿児島県が全国1位の産出量を誇る鉱山資源は“金”でした。)